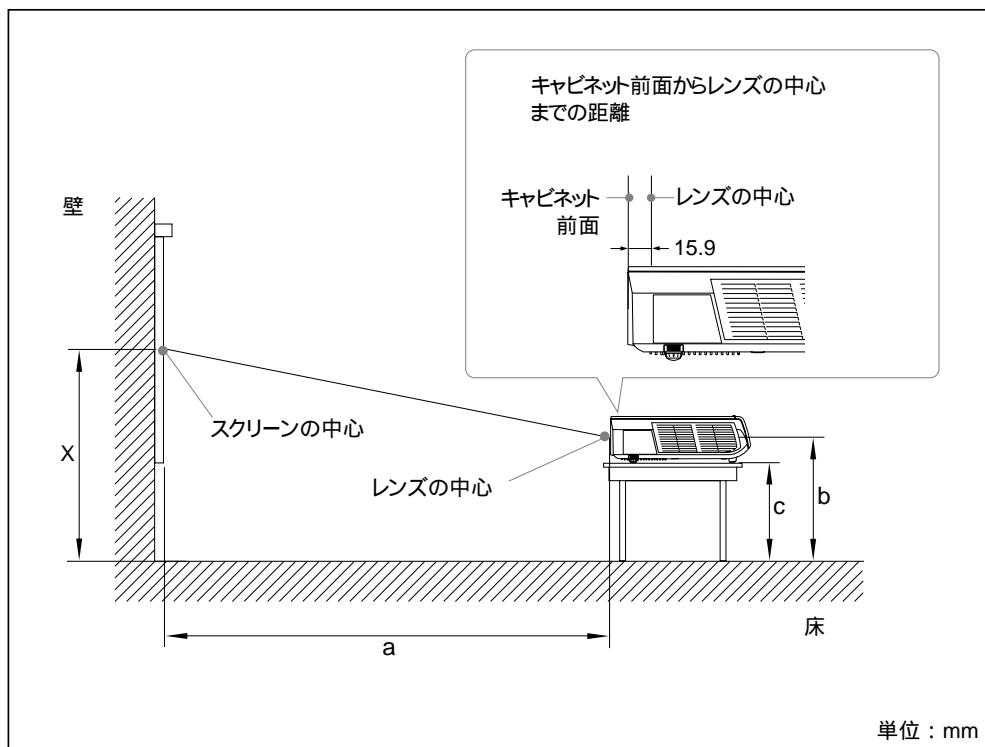


## VPL-CX100 / CX120 / CX125 / CX150 / CX155 設置例

### 床置き、フロント投影



本機を机などの上に置いて設置する場合の設置例を示します。

設置寸法については、下記の表をご覧ください。

イラスト中のアルファベットは、以下の距離を示します。

$a$  : レンズの中心からスクリーンまでの距離

$b$  : 床からレンズの中心までの距離

$c$  : 床から本機の脚までの距離

$x$  : 床からスクリーン中心までの距離(任意)

( XGA入力時 )

SS		40	60	80	100	120	150	180	200	250	300
a	N	1170	1770	2380	2990	3590	4500	5410	6020	7540	9050
	M	1350	2050	2750	3450	4140	5190	6240	6940	8680	10430
b		x-237	x-356	x-474	x-593	x-711	x-889	x-1067	x-1185	x-1482	x-1778
c		x-298	x-417	x-535	x-654	x-772	x-950	x-1128	x-1247	x-1543	x-1839

$$a(N) = \{ (SS \times 23.306 / 0.7874) - 46.6 \} \times 1.025$$

$$a(M) = \{ (SS \times 28.188 / 0.7874) - 45.9 \} \times 0.975$$

$$b = x - (SS / 0.7874 \times 4.667)$$

$$c = x - (SS / 0.7874 \times 4.667 + 61.2)$$

レンズの設置寸法と計算方法を上記に示します。

表および計算式のアルファベットは以下の意味を示します。

SS : スクリーンサイズ対角(型)

$a$  : レンズの中心からスクリーンまでの距離

$b$  : 床からレンズの中心までの距離

$c$  : 床から本機の脚までの距離

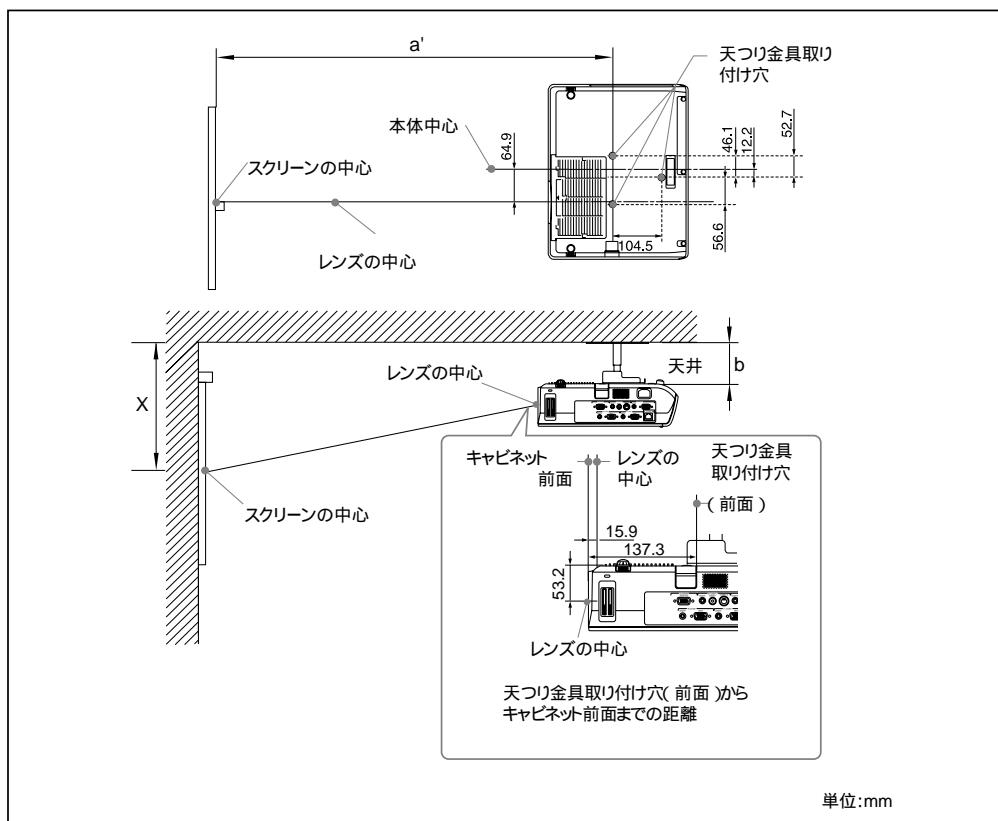
$x$  : 任意

N : 最小値

M : 最大値

## VPL-CX100 / CX120 / CX125 / CX150 / CX155 設置例

### 天井つり、フロント投影



本機を天井からつり下げて設置する場合の設置例を示します。

天井つりの場合は、ソニー推奨のプロジェクターステンションサポートをご使用ください。  
設置について詳しくは、お買い上げ店またはテクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。  
設置寸法については、下記の表をご覧ください。

イラスト中のアルファベットは、以下の距離を示します。

a': 本機底面の天つり金具取り付け穴( 前面 )からスクリーンまでの距離

b : 天井から天つり金具取り付け面までの距離

x : 天井からスクリーン中心までの距離

( XGA入力時 )

単位:mm

SS	40	60	80	100	120	150	180	200	250	300	
a'	N	1290	1900	2500	3110	3720	4630	5540	6140	7660	9180
	M	1470	2170	2870	3560	4260	5310	6360	7050	8800	10540
x	b+290	b+409	b+527	b+646	b+764	b+942	b+1120	b+1239	b+1535	b+1831	
b	任意										

$$a'(N) = \{( SS \times 23.306 / 0.7874 ) + 74.7574 \} \times 1.025$$

$$a'(M) = \{( SS \times 28.188 / 0.7874 ) + 75.509 \} \times 0.975$$

$$x = b + ( SS / 0.7874 \times 4.667 + 53.2 )$$

レンズの設置寸法と計算方法を上記に示します。

表および計算式のアルファベットは以下の意味を示します。

SS : スクリーンサイズ対角( 型 )

a' : 本機底面の天つり金具取り付け穴( 前面 )からスクリーンまでの距離

b : 天井から天つり金具取り付け面までの距離

x : 天井からスクリーン中心までの距離

N : 最小値

M : 最大値